

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	火災出場、梯子車で現場進入時車両後部の接触及び破損事故
3. 体験した事例の中心的要素	中高層火災指令（小学校）にて、梯子車で出場する。車両部署位置を小学校校庭内との指示を受け、門から進入するため現場手前の路上で一旦停止、乗車員2名の下車後、そのままでは曲がりずらいと思い4WSに切り替えを実施、後方確認をせずに曲がったため、車両後部コーナーを住宅のコンクリート塀に接触、停止が遅れたため車両後部の一部を破損させたもの。
4. 体験した事例の原因・理由	・曲がれるだろうの思い込み。 ・自己の確認不足。 ・隊員間の連携不足。

【体験した事例の直接的な原因について】

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------------------

【体験した事例について】

.....

1. 発生日時	平成 16 年 7 月 30 日	午前 3 時頃
2. 発生した当時の天候	わからない	
3. 発生した活動現場	屋外：小学校の門	
4. 体験した事例の種類		
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）		
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	その他：接触、破損	
7. 事例体験時の活動	火災、出動途上、 []	
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	部署・筒先配備、その他：車両進入後、車体設定	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。	

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[28]歳、勤続年数[11]年、現場経験年数[11]年、階級[消防副士長]、同様の活動 [過去に1,2回程]、任務 []
○当事者B	年齢[22]歳、勤続年数[3]年、現場経験年数[3]年、階級[消防士]、同様の活動 [初めて]、任務 []
○当事者C	年齢[56]歳、勤続年数[34]年、現場経験年数[34]年、階級[消防司令補]、同様の活動 []、任務 [複数隊の隊長]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1		中高層建物火災指令	
経過2	当事者A	車両を進入させるため一旦停止する。	
経過3	当事者B,C	下車後、車両後方（B）と前方（C）の誘導にあたる。	
経過4	当事者A	このままでは、進入しづらいと思い4WS走行に切り替える。	
経過5	当事者A	後方確認を怠り曲がった所車両左後部コーナーを住宅のコンクリート塀に接触、左後部の一部を破損	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】

.....

- 事故の場合 ：事故が起きたのはどうしてだと思うか？
ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	はい
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	はい

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	はい

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ

【事故発生後の取り組みについて】

.....

○**注意力欠如、焦り等の対策について**

隊員間の意思の疎通、声の掛け合い。

○**装備・資機材の対策について**

○**活動環境の対策について**

深夜のため、警笛及び強力ライト等の活用。

○**指揮・情報伝達の対策について**

誰かが見てくれるだろう、言ってくれるだろうではなく、一人ひとりが常に注意をして行動すること。